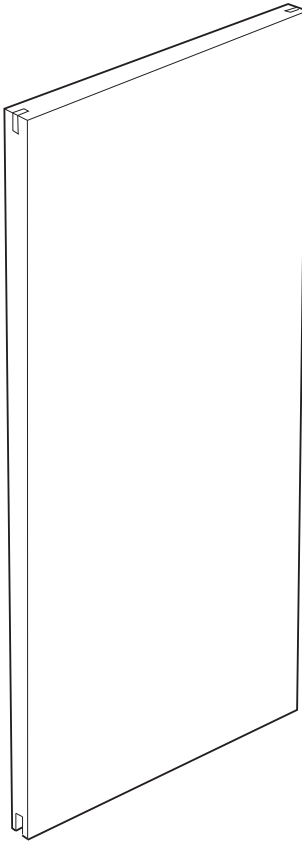
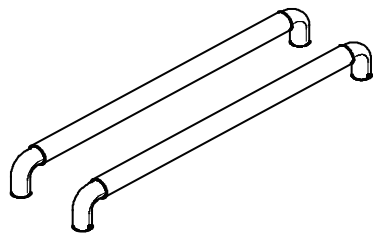
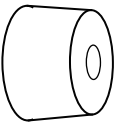
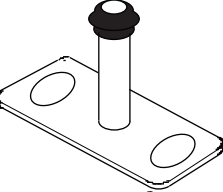


ハートフル スライドドアハンガー（インセット・ポケットタイプ） 《扉施工用》

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

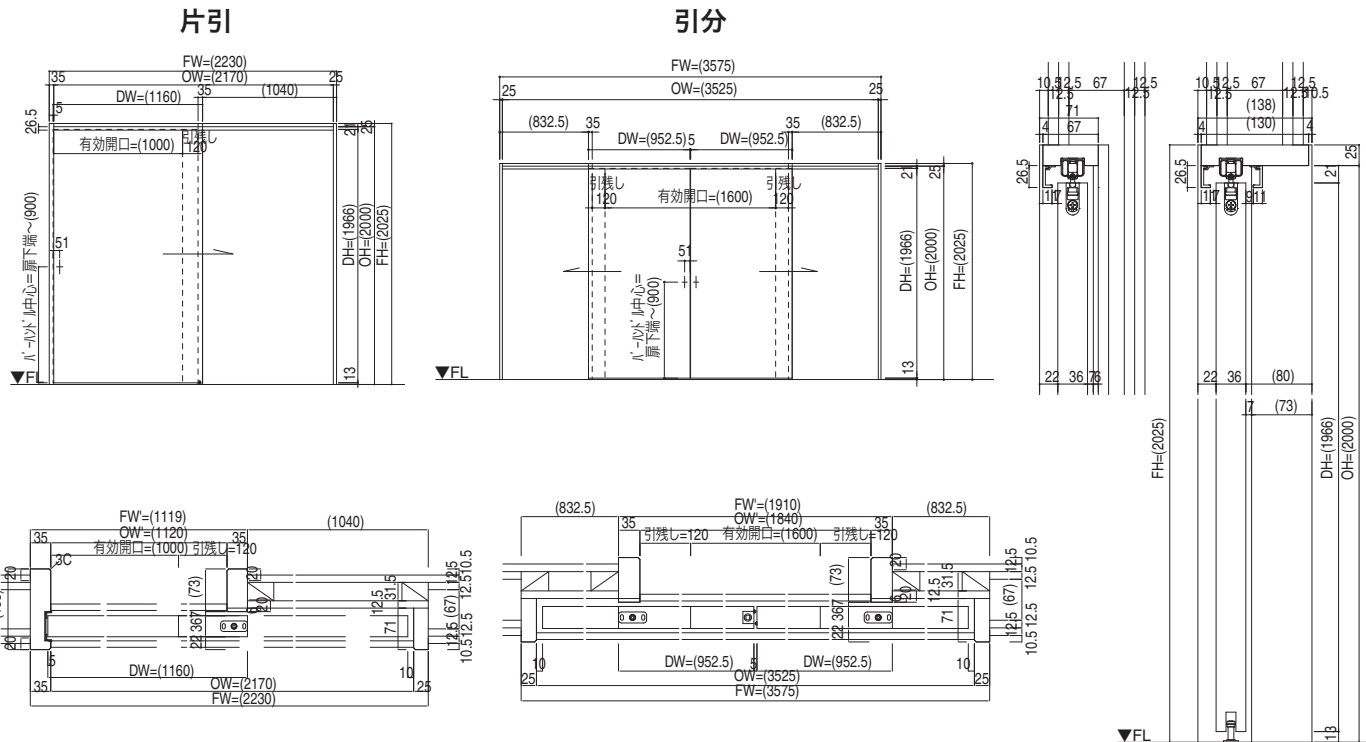
⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

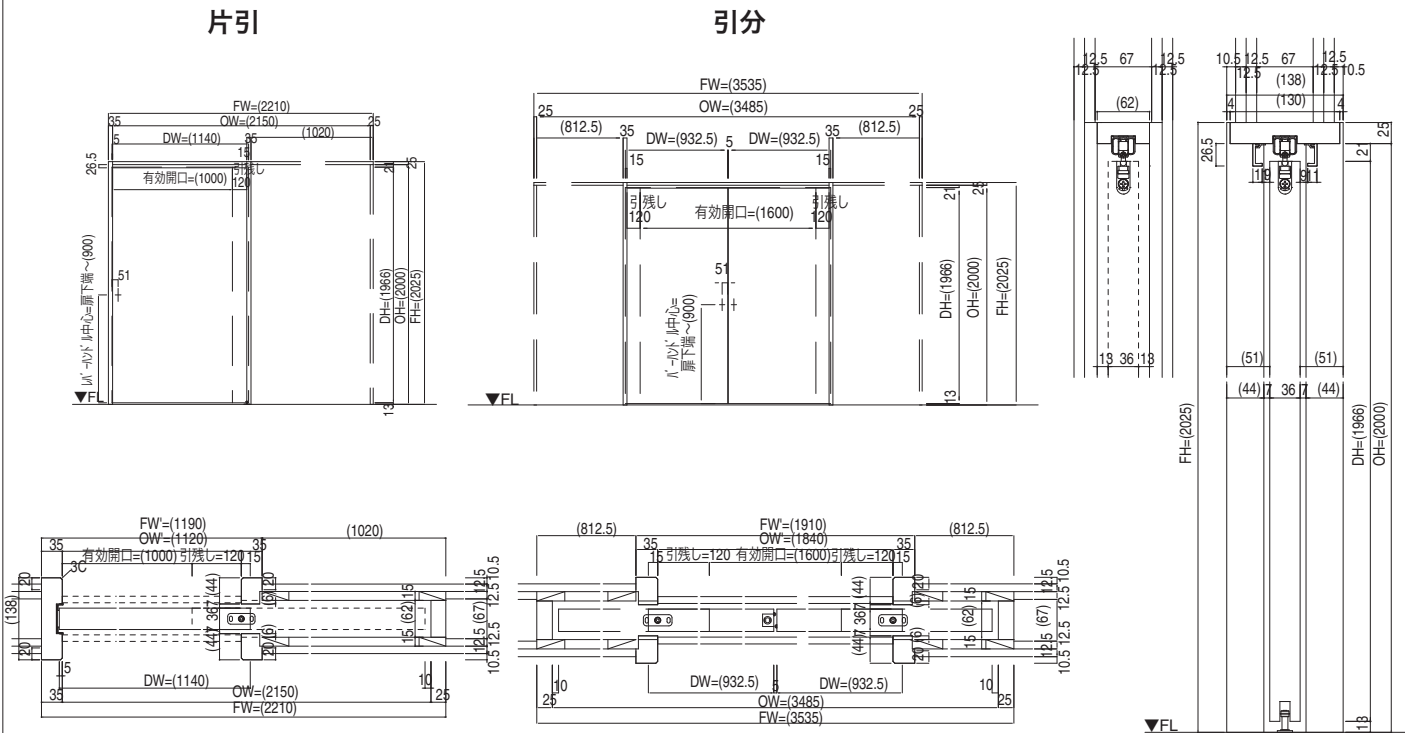
扉 梱 包			
<div>扉本体 (片引 1) (引分 2)</div> 	<div>ハンドル引手 (片引 1) (引分 2)</div> 		
	<div>戸当りゴム (片引 1) (引分 2)</div>  <div>10mm</div>		
	<div>床付けガイド (片引 1) (引分 2)</div> <div>※ビス付</div>  <div>片引 引分 固定ネジ... 2本 4本 アンカー... 2本 4本</div>		

納まり図

【インセット】



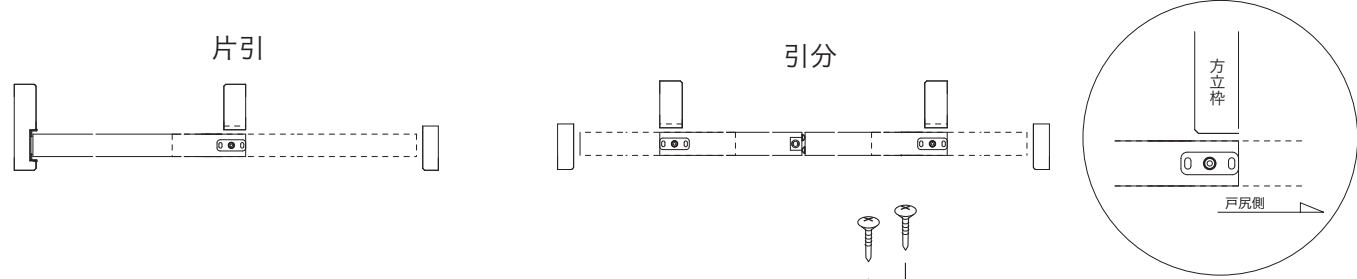
【ポケット】



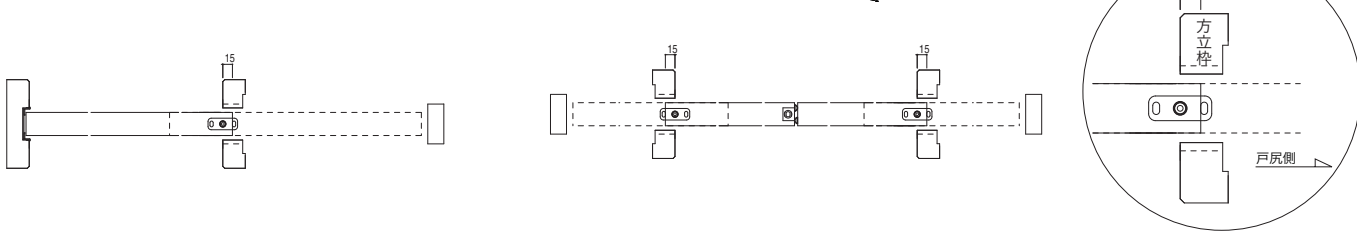
1. 振止ガイドの取付け

①振止ガイドをフロアーにビス止めしてください。

【インセット】 扉を閉じた時の戸尻位置と振れ止めガイドの端を合わせてください。



【ポケット】 扉を閉じた時の戸尻から15mmの位置に振れ止めガイドの中心を合わせてください。



2. 扉の吊込み

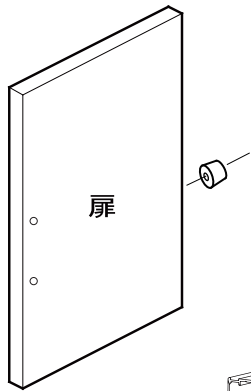
《吊込み》

○引分の場合
接着剤を併用して、召し合せクッションを扉の小口に取付けてください。



①扉戸尻側へ戸当りゴムを取り付けてください。
取付位置はハンドルの取付中心位置に合わせてください。

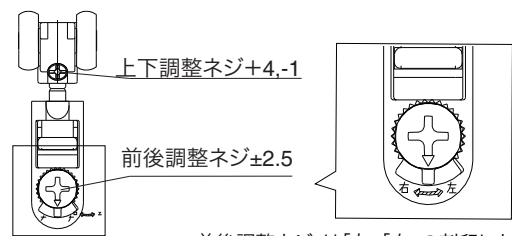
②扉を吊り込んでください。
まず、振止ガイドに扉の下の溝を合わせてください。
次に、扉の側面の掘込みに吊車を「カチッ」と音がするまで挿入してください。



《調整》

②吊車で、扉の上下・左右調整ができます。

吊車の小口からプラスドライバーで建付け調整ができます。



前後調整ネジは「左」「右」の刻印になっています。

※真横から上ローラーをスライドし、セットしてください。

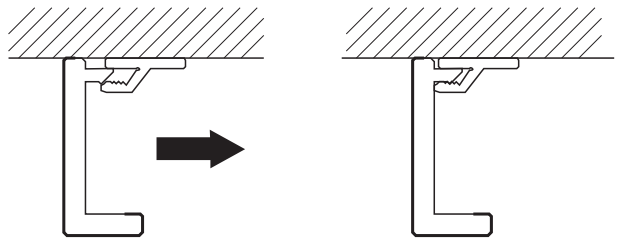
ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。正常に作動しない場合は扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。

3. 部品の取付け

《ハンガーカバーの取付け》

①ハンガーカバーを上枠の受け材にはめ込んでください。

◆ハンガーカバー



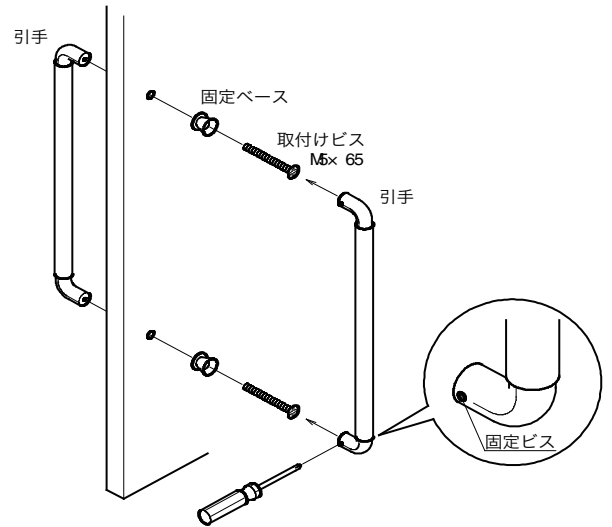
《引手の取付け》

①扉にハンドル引手を取り付けます。

②取付けビスを固定ベースに挿入し、扉のリード穴から片側の引手をビス止めしてください。

③もう片方の引手を固定ベースにはめ込み、引手の側面にある固定ビスを回して固定してください。

◆ハンドル引手
◆固定ベース (引手付属品)
◆引手取付ビス 皿ボルト M5×65
(引手付属品)



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

<お手入れ方法>

●お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
●シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
●ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

<使用上のご注意>

●扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
●扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。